

## 東日本大震災復興支援チャリティコンサート（義援金募金活動）

日時 平成23年5月8日（日）  
場所 高知中央公園

大型連休最後の日曜日に、高知中央公園でチャリティコンサートを開催しました。この日は、高知県内で今年最初の真夏日を記録する大変暑い一日となりましたがライオンズクラブの会員は、募金箱をもって公園のあちこちで協力をお願いしました。



まだ誰もお客様のいない時間  
演奏者は音の調整中。音響機材も全て無料ボランティア。

日ざしもだんだんきつくなってきました。

聞きなれた歌詩もたくさん歌ってくれました。



いよいよ本番。  
ステージ衣装もきまっています。  
トップバッターは陣羽織の4人組みです。

歌い始めは少なかった観客も  
演奏が始まると家族連れらが足をとめたり  
ベンチに座ったりして歌声を堪能しているようでした。



司会はみんながよく知っているRKCラジオ  
パーソナリティの田村和郎さん。  
演奏の合間に、今回の活動の主旨や  
募金の呼びかけ等を何回もしてくれました。

左すみのピンクのジャンパーは  
高知とさみずきライオンズクラブ。  
暑さに負けず募金箱をもって4時間がんばりました。



次の出演者の準備の時間にマジックショー。

女性の手首に鎖で手錠をかけています。



その女性を袋に入れて紐でしっかりと結びました。  
そして小さな箱の中に閉じ込めてロープでグルグル巻きに。  
会場のみんなは心配そうに見つめています。



一瞬の出来事です。  
カバーを持っていた男性と、箱の中に閉じ込められていた  
女性とが入れ替わりました。

観客も目の前でおこった現実には大変驚き、  
きつねにつままれたような表情をしていました。  
マジック大成功。



次の出番は森 秀一さん。

その前に、高知鏡川ライオンズクラブの  
会長が代表で一言ご挨拶。



拝見した感じも、歌声も  
なんとなく長淵つよし風。  
胸に響き渡る歌唱力でした。



歌声を聴きながら募金活動中の  
鏡川ライオンズクラブの会員です。



3番手は豆でんきゅうこと小松秀吉さん。

左の方は東海林 (しょうじ) さん  
以前、このお名前の歌手がいたような。  
ご親戚? . . . . . のようすネ。



ステージ前に並べていた観客席にも  
お客様が大勢腰を掛けてくれました。

お天気の良い一日だったので、まわりの木陰で足をとめて  
歌声を聴いていたお客様も大勢いました。  
約150人～200人ぐらい集まっていたように思います。



広すぎて全員が入りません。



本部席では、やまぶき色のジャンパーの  
高知よさこいライオンズクラブの会員が  
募金活動しながらステージを見守っています。



通りがかった国会議員の中谷元さんから  
チャリティコンサートの支援メッセージを  
頂きました。



最後を飾ってくれたのは、堀内佳さん。  
日に焼けた顔いろが大変印象でした。

堀内さんは、県民から集めた被災地へのメッセージを  
もとに作った『笑顔の花』を会場の皆と一緒に  
何度か歌いました。



コンサートの後、まわりに市民がいるなかで  
募金金額を不正の無いよう集計しました。

¥144,912円

高知県共同募金会を通じて被災地に送ります。

皆様のご支援に感謝致します。  
ありがとうございました。



自己紹介している佳さん

コンサート終了後午後6：30より反省会も含め  
今後の支援活動の継続を話し合いました。



会場にはご家族も含め集まってくれました。  
全員が楽しく自己紹介や家族紹介をしました。

初対面の方が多い中、今回のチャリティコンサートを通じて  
心が通い合い、これからも支援チャリティコンサートを  
継続していこうと厚い絆が結ばれました。

最後に“一本締め”の掛け声でお開きとしました。

ご支援いただきました皆様、本当にありがとうございました。

これからも支援チャリティコンサートを継続していきたいと思っておりますので  
ご支援、ご協力よろしくお願い致します。